

令和8年2月5日提案

令和8年第1回琴浦町議会臨時会

琴 浦 町

# 町長提出議案

議案第1号	専決処分について[令和7年度琴浦町一般会計補正予算(第9号)]……………	別冊
議案第2号	琴浦町職員の給与に関する条例の一部改正について……………	2
議案第3号	琴浦町特別職の職員で常勤のものゝ給与及び旅費に関する条例の一部改正について……………	3
議案第4号	令和7年度琴浦町一般会計補正予算(第10号)……………	別冊
議案第5号	令和7年度琴浦町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)……………	別冊
議案第6号	令和7年度琴浦町介護保険特別会計補正予算(第3号)……………	別冊
議案第7号	令和7年度琴浦町水道事業会計補正予算(第3号)……………	別冊
議案第8号	令和7年度琴浦町下水道事業会計補正予算(第2号)……………	別冊

議案第 2 号

琴浦町職員の給与に関する条例の一部改正について

別紙のとおり、琴浦町職員の給与に関する条例の一部を改正することについて、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項の規定により、本議会の議決を求める。

令和 8 年 2 月 5 日 提 出

琴 浦 町 長 福 本 ま り 子

令和 8 年 月 日

琴浦町議会議長 大 平 高 志

令和8年琴浦町条例第 号

琴浦町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

第1条 琴浦町職員の給与に関する条例(平成16年琴浦町条例第50号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(通勤手当)</p> <p>第11条 略</p> <p>2 通勤手当の額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる額とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 前項第2号に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じ、支給単位期間につき、それぞれ次に定める額(第11条の3第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員、育児短時間勤務職員等、定年前再任用短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員のうち、支給単位期間当たりの通勤回数を考慮して規則で定める職員にあっては、その額から、その額に規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額)</p> <p>ア及びイ 略</p> <p>ウ 使用距離が片道10キロメートル以上15キロメートル未満である職員 <u>7,300円</u></p>	<p>(通勤手当)</p> <p>第11条 略</p> <p>2 通勤手当の額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる額とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 前項第2号に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じ、支給単位期間につき、それぞれ次に定める額(第11条の3第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員、育児短時間勤務職員等、定年前再任用短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員のうち、支給単位期間当たりの通勤回数を考慮して規則で定める職員にあっては、その額から、その額に規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額)</p> <p>ア及びイ 略</p> <p>ウ 使用距離が片道10キロメートル以上15キロメートル未満である職員 <u>7,100円</u></p>

エ 使用距離が片道15キロメートル以上20キロメートル未満である職員  
1万400円

オ 使用距離が片道20キロメートル以上25キロメートル未満である職員  
1万3,500円

カ 使用距離が片道25キロメートル以上30キロメートル未満である職員  
1万6,600円

キ 使用距離が片道30キロメートル以上35キロメートル未満である職員  
1万9,700円

ク 使用距離が片道35キロメートル以上40キロメートル未満である職員  
2万2,800円

ケ 使用距離が片道40キロメートル以上45キロメートル未満である職員  
2万5,900円

コ 使用距離が片道45キロメートル以上50キロメートル未満である職員  
2万9,100円

サ 使用距離が片道50キロメートル以上55キロメートル未満である職員  
3万2,300円

シ 使用距離が片道55キロメートル以上60キロメートル未満である職員  
3万5,500円

ス 使用距離が片道60キロメートル以上である職員 3万8,700円

(3) 略

3～9 略

(宿日直手当)

第17条 宿日直勤務を命ぜられた職員には、その勤務1回につき4,700円(その勤務が執務が行われる時間が執務が通常行

エ 使用距離が片道15キロメートル以上20キロメートル未満である職員  
1万円

オ 使用距離が片道20キロメートル以上25キロメートル未満である職員  
1万2,900円

カ 使用距離が片道25キロメートル以上30キロメートル未満である職員  
1万5,800円

キ 使用距離が片道30キロメートル以上35キロメートル未満である職員  
1万8,700円

ク 使用距離が片道35キロメートル以上40キロメートル未満である職員  
2万1,600円

ケ 使用距離が片道40キロメートル以上45キロメートル未満である職員  
2万4,400円

コ 使用距離が片道45キロメートル以上50キロメートル未満である職員  
2万6,200円

サ 使用距離が片道50キロメートル以上55キロメートル未満である職員  
2万8,000円

シ 使用距離が片道55キロメートル以上60キロメートル未満である職員  
2万9,800円

ス 使用距離が片道60キロメートル以上である職員 3万1,600円

(3) 略

3～9 略

(宿日直手当)

第17条 宿日直勤務を命ぜられた職員には、その勤務1回につき4,400円(その勤務が執務が行われる時間が執務が通常行

われる日の執務時間の2分の1に相当する時間で規則で定めるものに退庁時から引き続いて行われる場合にあつては、7,050円を超えない範囲内において町長の定める額を宿日直手当として支給する。ただし、常直的な宿日直勤務にあつては、その額は、月額2万3,500円を超えない範囲内において規則で定める額とする。

## 2 略

(期末手当)

### 第19条 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月に支給する場合には100分の125、12月に支給する場合には100分の127.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の区分に応じて、次に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 前項の規定にかかわらず、定年前再任用短時間勤務職員に対する期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月に支給する場合には100分の70、12月に支給する場合には100分の72.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の前項各号に掲げる区分に応じて、前当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

## 4～6 略

(勤勉手当)

### 第20条 略

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が別に定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当

われる日の執務時間の2分の1に相当する時間で規則で定めるものに退庁時から引き続いて行われる場合にあつては、6,600円を超えない範囲内において町長の定める額を宿日直手当として支給する。ただし、常直的な宿日直勤務にあつては、その額は、月額2万2,000円を超えない範囲内において規則で定める額とする。

## 2 略

(期末手当)

### 第19条 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に、100分の125を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の区分に応じて、次に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 前項の規定にかかわらず、定年前再任用短時間勤務職員に対する期末手当の額は、期末手当基礎額に、100分の70を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の前項各号に掲げる区分に応じて、前当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

## 4～6 略

(勤勉手当)

### 第20条 略

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が別に定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当

<p>の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に6月に支給する場合には100分の105、12月に支給する場合には100分の107.5を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該職員の勤勉手当基礎額に6月に支給する場合には100分の50、12月に支給する場合には100分の52.5を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>	<p>の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に100分の105を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該職員の勤勉手当基礎額に100分の50を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>
--	---

第2条 琴浦町職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

別表第1を次のように改める。

別表第1(第3条関係)

行政職給料表

職員の区分	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
	号俸	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
定年前再任用短時間勤務職員以外の職員		円	円	円	円	円	円
	1	195,800	242,000	276,300	309,800	332,600	366,800
	2	196,900	243,300	277,300	311,300	334,400	368,500
	3	198,100	244,700	278,300	312,700	336,200	370,100
	4	199,200	246,100	279,300	314,100	337,900	371,700
	5	200,300	247,500	280,300	315,500	339,600	373,300

6	202,000	248,900	281,300	316,600	341,300	375,100
7	203,600	250,300	282,200	317,600	343,000	376,600
8	205,200	251,700	283,200	318,800	344,600	378,200
9	206,700	253,100	284,200	320,000	346,200	379,500
10	208,400	254,300	285,200	321,600	347,900	381,100
11	210,000	255,600	286,200	323,200	349,600	382,700
12	211,600	256,900	287,200	324,800	351,200	384,200
13	213,100	258,100	288,200	326,200	352,700	386,100
14	214,800	259,300	289,500	327,800	354,300	388,000
15	216,500	260,500	290,800	329,400	355,900	389,900
16	218,200	261,700	292,000	331,000	357,400	391,700
17	219,400	262,800	293,200	332,400	358,800	393,200
18	221,000	263,900	294,500	334,100	360,500	395,000
19	222,600	265,000	295,700	335,700	362,100	396,700
20	224,100	266,100	296,900	337,300	363,700	398,300
21	225,600	267,000	297,900	338,700	364,800	400,000
22	227,200	268,000	299,100	340,400	366,300	401,400
23	228,800	269,000	300,300	342,100	367,800	402,800
24	230,400	270,000	301,600	343,700	369,300	404,200
25	232,000	271,000	302,900	344,900	371,000	405,600
26	233,700	271,900	303,900	346,800	372,800	406,800
27	235,000	272,700	304,900	348,500	374,400	408,000
28	236,300	273,600	305,900	350,100	376,100	409,000
29	237,600	274,400	307,000	351,600	377,500	410,100
30	238,700	275,200	308,200	353,200	378,800	411,300
31	239,800	276,000	309,300	354,800	380,000	412,400
32	240,900	276,700	310,500	356,400	381,400	413,500
33	242,000	277,400	311,600	358,100	382,500	414,200
34	242,900	278,200	312,900	359,900	383,400	414,900
35	243,800	279,000	314,200	361,700	384,400	415,500

36	244,800	279,600	315,500	363,500	385,400	416,200
37	245,800	280,300	316,700	365,000	386,200	416,800
38	246,700	281,100	318,000	366,400	387,100	417,400
39	247,600	281,800	319,300	367,800	388,000	417,900
40	248,400	282,500	320,600	369,200	388,800	418,300
41	249,200	283,200	321,900	370,700	389,600	418,700
42	249,900	283,900	323,100	371,500	390,400	418,900
43	250,500	284,600	324,400	372,400	391,200	419,200
44	251,100	285,300	325,500	373,400	391,900	419,500
45	251,800	286,000	326,400	374,300	392,600	419,800
46	252,400	286,600	327,700	375,400	393,300	420,100
47	253,000	287,300	329,000	376,300	394,000	420,400
48	253,600	287,900	330,300	377,300	394,700	420,700
49	254,100	288,600	331,400	378,200	395,200	420,900
50	254,700	289,200	332,700	378,900	395,800	421,200
51	255,300	289,900	333,900	379,600	396,400	421,400
52	255,800	290,600	335,100	380,200	397,100	421,700
53	256,200	291,100	336,400	380,600	397,500	421,900
54	256,600	291,700	337,400	381,200	398,100	422,200
55	256,900	292,300	338,500	381,800	398,700	422,500
56	257,200	293,000	339,600	382,500	399,200	422,800
57	257,500	293,600	340,300	382,800	399,600	423,000
58	257,800	294,200	341,200	383,500	400,200	423,300
59	258,100	294,800	341,900	384,200	400,800	423,600
60	258,400	295,500	342,700	384,800	401,300	423,800
61	258,700	296,100	343,500	385,100	401,700	424,000
62	259,000	296,700	343,900	385,600	402,200	424,300
63	259,300	297,200	344,400	386,200	402,700	424,600
64	259,600	297,700	345,100	386,800	403,300	424,800
65	259,900	298,200	345,900	387,100	403,600	425,000

66	260, 200	298, 800	346, 600	387, 700	404, 000	425, 300
67	260, 500	299, 300	347, 300	388, 400	404, 300	425, 600
68	260, 800	299, 900	347, 900	389, 000	404, 700	425, 800
69	261, 100	300, 300	348, 400	389, 400	405, 000	426, 000
70	261, 400	300, 800	349, 000	389, 900	405, 300	426, 300
71	261, 700	301, 300	349, 500	390, 500	405, 600	426, 600
72	262, 000	301, 900	350, 100	391, 000	405, 800	426, 800
73	262, 300	302, 400	350, 400	391, 500	406, 000	427, 000
74	262, 600	302, 800	350, 900	392, 100	406, 300	
75	262, 900	303, 100	351, 200	392, 500	406, 600	
76	263, 200	303, 400	351, 600	392, 800	406, 800	
77	263, 500	303, 600	352, 000	393, 200	407, 000	
78	263, 800	303, 900	352, 500	393, 700	407, 300	
79	264, 100	304, 100	353, 000	394, 100	407, 600	
80	264, 400	304, 400	353, 500	394, 500	407, 800	
81	264, 700	304, 600	353, 800	394, 900	408, 000	
82	265, 000	304, 800	354, 200	395, 400	408, 300	
83	265, 300	305, 100	354, 600	395, 800	408, 600	
84	265, 600	305, 300	355, 000	396, 200	408, 800	
85	265, 900	305, 600	355, 300	396, 500	409, 000	
86	266, 200	305, 800	355, 700			
87	266, 500	306, 100	356, 100			
88	266, 800	306, 400	356, 500			
89	267, 100	306, 700	356, 700			
90	267, 400	307, 000	357, 100			
91	267, 700	307, 300	357, 500			
92	268, 000	307, 600	357, 900			
93	268, 300	307, 800	358, 100			
94		308, 000	358, 400			
95		308, 300	358, 800			

96		308,700	359,100			
97		308,900	359,400			
98		309,200	359,800			
99		309,500	360,200			
100		309,900	360,600			
101		310,100	361,100			
102		310,400	361,500			
103		310,700	361,900			
104		311,000	362,300			
105		311,200	362,800			
106		311,500	363,200			
107		311,800	363,500			
108		312,100	363,800			
109		312,300	364,200			
110		312,600				
111		313,000				
112		313,300				
113		313,500				
114		313,700				
115		314,000				
116		314,400				
117		314,600				
118		314,800				
119		315,100				
120		315,400				
121		315,700				
122		315,900				
123		316,200				
124		316,500				
125		316,800				

定年前 再任用 短時間 勤務職 員	200,300	227,800	269,500	290,100	305,700	331,900
-------------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

第3条 琴浦町職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(通勤手当)</p> <p>第11条 略</p> <p>2 通勤手当の額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる額とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 前項第2号に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じ、支給単位期間につき、それぞれ次に定める額(第11条の3第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員、育児短時間勤務職員等、定年前再任用短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員のうち、支給単位期間当たりの通勤回数を考慮して規則で定める職員にあっては、その額から、その額に規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額)</p> <p>ア～シ 略</p> <p>ス <u>使用距離が片道60キロメートル以上65キロメートル未満である職員</u> 3万8,700円</p> <p>セ <u>使用距離が片道65キロメートル以上70キロメートル未満である職員</u> <u>4万2,200円</u></p> <p>ソ <u>使用距離が片道70キロメートル</u></p>	<p>(通勤手当)</p> <p>第11条 略</p> <p>2 通勤手当の額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる額とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 前項第2号に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じ、支給単位期間につき、それぞれ次に定める額(第11条の3第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員、育児短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員のうち、支給単位期間当たりの通勤回数を考慮して規則で定める職員にあっては、その額から、その額に規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額)</p> <p>ア～シ 略</p> <p>ス 使用距離が片道60キロメートル以上である職員 3万8,700円</p>

以上75キロメートル未満である職員  
4万5,700円

夕 使用距離が片道75キロメートル以上80キロメートル未満である職員  
4万9,200円

チ 使用距離が片道80キロメートル以上85キロメートル未満である職員  
5万2,700円

ツ 使用距離が片道85キロメートル以上90キロメートル未満である職員  
5万6,200円

テ 使用距離が片道90キロメートル以上95キロメートル未満である職員  
5万9,600円

ト 使用距離が片道95キロメートル以上100キロメートル未満である職員  
6万3,000円

ナ 使用距離が片道100キロメートル以上である職員  
6万6,400円

(3) 略

3～9 略

(期末手当)

第19条 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に、100分の126.25を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の区分に応じて、次に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 前項の規定にかかわらず、定年前再任用短時間勤務職員に対する期末手当の額は、期末手当基礎額に、100分の71.25を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の前項各号に掲げる区分に応じて、前当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

(3) 略

3～9 略

(期末手当)

第19条 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月に支給する場合には100分の125、12月に支給する場合には100分の127.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の区分に応じて、次に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 前項の規定にかかわらず、定年前再任用短時間勤務職員に対する期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月に支給する場合には100分の70、12月に支給する場合には100分の72.5を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の在職期間の前項各号に掲げる区

<p>4～6 略 (勤勉手当)</p> <p>第20条 略</p> <p>2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が別に定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に<u>100分の106.25</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の51.25</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>	<p>分に応じて、前当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>4～6 略 (勤勉手当)</p> <p>第20条 略</p> <p>2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が別に定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に<u>6月に支給する場合には100分の105、12月に支給する場合には100分の107.5</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該職員の勤勉手当基礎額に<u>6月に支給する場合には100分の50、12月に支給する場合には100分の52.5</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>
--	---

附 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は、令和8年4月1日から施行する。

2 第1条及び第2条の規定による改正後の琴浦町職員の給与に関する条例  
(以下「改正後の給与条例」という。)の規定は、令和7年4月1日から適用  
する。

(給与の内払)

3 改正後の給与条例の規定を適用する場合には、第1条及び第2条の  
規定による改正前の琴浦町職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給さ  
れた給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

議案第 3 号

琴浦町特別職の職員で常勤のものゝ給与及び旅費に関する条例の一部改正について

別紙のとおり、琴浦町特別職の職員で常勤のものゝ給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項の規定により、本議会の議決を求めゝる。

令和 8 年 2 月 5 日 提 出

琴 浦 町 長 福 本 ま り 子

令和 8 年 月 日

琴浦町議会議長 大 平 高 志

令和8年琴浦町条例第 号

琴浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を  
改正する条例

第1条 琴浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例(平成16年琴浦町条例第46号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(期末手当) 第4条 特別職の職員の期末手当の額は、給料月額100分の120に相当する額に琴浦町職員の給与に関する条例(平成16年琴浦町条例第50号)の適用を受ける職員(以下「一般職の職員」という。)の例により一定の割合を乗じて得た額とする。ただし、琴浦町職員の給与に関する条例第19条第2項中「100分の125」とあるのは「100分の172.5」、 <u>「100分の127.5」</u> とあるのは「100分の177.5」とする。	(期末手当) 第4条 特別職の職員の期末手当の額は、給料月額100分の120に相当する額に琴浦町職員の給与に関する条例(平成16年琴浦町条例第50号)の適用を受ける職員(以下「一般職の職員」という。)の例により一定の割合を乗じて得た額とする。ただし、琴浦町職員の給与に関する条例第19条第2項中「100分の125」とあるのは「100分の172.5」とする。

第2条 琴浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(期末手当)	(期末手当)

第4条 特別職の職員の期末手当の額は、給料月額100分の120に相当する額に琴浦町職員の給与に関する条例(平成16年琴浦町条例第50号)の適用を受ける職員(以下「一般職の職員」という。)の例により一定の割合を乗じて得た額とする。ただし、琴浦町職員の給与に関する条例第19条第2項中「100分の126.25」とあるのは「100分の175」とする。

第4条 特別職の職員の期末手当の額は、給料月額100分の120に相当する額に琴浦町職員の給与に関する条例(平成16年琴浦町条例第50号)の適用を受ける職員(以下「一般職の職員」という。)の例により一定の割合を乗じて得た額とする。ただし、琴浦町職員の給与に関する条例第19条第2項中「100分の125」とあるのは「100分の172.5」、「100分の127.5」とあるのは「100分の177.5」とする。

#### 附 則

##### (施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和8年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の琴浦町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例(以下「改正後の給与条例」という。)の規定は、令和7年12月1日から適用する。

##### (給与の内払)

- 3 改正後の給与条例の規定を適用する場合には、第1条の規定による改正前の特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。